

危001	項目名	新型コロナウイルスワクチン職域接種事業費(消防団員等分)
------	-----	------------------------------

予算書項目	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	ページ	13
-------	----------------------	-----	----

所 属 名	危機管理部 危機管理課
-------	----------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	保健衛生費
目	予防費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	72
-----	----

総務部長段階査定額	72
-----------	----

市長段階査定額	72
---------	----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	72
一般財源	0
計	72

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	72
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】 消防企画係 0857-30-8032</p> <p>【11次総の施策体系】 1301</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症については、その発生以来、全国的に多くの患者が生じ、健康を損なうとともに、医療提供体制に大きな負荷を及ぼしているほか、ひとりひとりが感染防止対策の徹底を求められるなど、生活に大きな影響を与えている。こうした中、国は新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を実施するために必要な体制を確保することとし、職域接種事業を展開している。</p> <p>【事業の目的及び効果】 消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たし、本年7月7日から降り始めた大雨の際も3日間で延べ500人以上の消防団員が出動した。平常時においても、住民への防火指導、特別警戒、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしている。このことから、消防団員が早期にワクチンを接種し、安心して活動が行えるようにすることは地域防災力の保持に大きく資する。 希望する消防団員や同居家族、また、消防団員と同じ水火災現場で消防防災活動を行う常備消防職員が、早期に2回の新型コロナウイルスワクチンの接種を終えることができるよう、ワクチンの接種を行う医師・看護師等を確保するため、ワクチン接種対策負担金を活用した職域接種事業による消防団員等へのワクチン接種を推進する。</p> <p>【事業の内容】 (1) 接種予定人数 (消防団員等職域接種全対象者) 1,000人規模 希望する消防団員や同居家族、常備消防職員 (2) 接種会場 国府町総合支所 (3) 事業費 (鳥取市外に住居のある方の分) 医師等報酬 72千円 (医師32,000円、接種看護師16,000円、看護師8,000円)</p> <p>※その他財源の諸収入は、ワクチン接種費用国保連負担金</p>